

# 治山と林道



第23回 民有林治山木材使用工事コンクール 日本治山治水協会会長賞  
工事名 令和4年度 防災林造成事業 波来浜地区 防風柵工事  
受賞者 島根県浜田県土整備事務所 農林工務部 治山・林道第二課

## 目次

あいさつ	一般社団法人島根県森林協会 会長 楳野 弘和	1
あいさつ	島根県農林水産部 森林整備課長 和田 尚	2
令和6年度	林業関係幹部職員紹介	3
県からのお知らせ	林業課	4
	森林整備課	5～8
会員コーナー	安来市	9・10
	飯石森林組合	11
県の取り組み紹介	森林整備課	12
トピックス	しまねGREEN&WOODフェア	13
森林協会からのお知らせ	島根県林野関係事業意見交換会	14
令和6年度	市町村担当課一覧表	15
令和6年度	島根県森林・林業関係組織表	16・17

## ごあいさつ

一般社団法人 島根県森林協会

会長 楫野弘和



会員をはじめ関係の皆様には、平素より島根県森林協会の事業推進に格別のご理解とご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年1月1日に発生した能登半島地震により、お亡くなりになられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。被災地では非常に厳しい状況が続いておりますが、一日も早い復旧・復興を願っております。

近年、このような大規模地震や、これまで経験したことのないような集中豪雨などにより、山地災害が全国各地で頻発しております。島根県に於きましても、毎年のように山地災害が発生しており、治山事業や森林整備事業の一層の推進が求められております。

また、島根県では、林業や木材産業の関係者が連携して、森林資源を「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の取り組みを進めており、県内の木材生産量は大きく増加しております。今後さらに木材生産量を増やしていくためには、林道や作業道など、林内路網の整備による一層の生産コスト削減を進める必要があります。

こうした状況を踏まえ森林協会では、県、市町村、森林組合や林業関係団体と連携して各種森林・林業施策の実現と森林・林業関係予算の確保のための要望活動、森林・林業についての普及啓発事業、研修事業等に取り組むとともに、県から運営を受託している「しまね森林活動サポートセンター」において、企業等の森林整備によるCO<sub>2</sub>吸収認証や、将来を担う子供たちの野外体験活動「みーもサマースクール」などを実施することとしております。

また、「森林経営推進センター」では、市町村での森林経営管理制度の円滑な運用に向けて、各地域協議会での技術サポートや職員向けの実務研修会など、地域の実情に応じた支援を引き続き行ってまいります。

今後とも、島根県森林協会の活動に一層のご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# ごあいさつ

島根県農林水産部森林整備課

課長 和田 尚



会員の皆様には、平素より島根県の森林・林業・木材産業施策の推進に御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

今年の元日に発生した能登半島地震では甚大な被害が発生し、多くの方が被災されました。被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。近年は、線状降水帯による局所的な豪雨や頻発する地震により、全国各地で激甚な災害が発生しております。本県においては、令和3年度に県東部を中心に発生した大規模な災害の復旧がようやく完了する見通しとなりましたが、昨年度も、被害額約5億円、100件超の山地災害が発生しております。災害の予防及び復旧の取り組みは、ますます重要性が高まっておりますので、県としても市町村や関係者と協力し、しっかり取り組んでまいります。

また、林業・木材産業の振興においては、循環型林業を推進するために、令和2年4月に策定した「島根県農林水産基本計画」に基づき、原木生産のコスト低減に必要な多様な林内路網整備を推進しておりますが、令和5年度は、平成30年度比で5%のコスト低減を達成し、原木生産量も増加基調にあります。

引き続き、皆様とともに、島根県の森林・林業・木材産業の更なる発展に向け、より一層取り組んで参りますので、御協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

# 令和6年度 島根県農林水産部林業関係幹部職員紹介



部長  
のむら りょうた  
野村 良太



次長（林業）  
ながせ ひろし  
永瀬 博



林業課長  
まつむら あつし  
松村 淳



森林整備課長  
わだ たかし  
和田 尚



林業課 管理監（木材振興室長）  
にしこおり まこと  
錦織 誠



森林整備課 森林基盤整備・防災対策室長  
うえだ つとむ  
植田 勉



林業課 管理監（島根県林業公社派遣）  
ながさわ たかし  
長澤 尚志



農山漁村振興課 鳥獣対策室長  
はら たけお  
原 健雄

# 令和6年度 島根県林業施策の概要

島根県 農林水産部 林業課・森林整備課

県では「伐って・使って・植えて・育てる」循環型林業の実現によって産業発展と環境保全の両立を目指しています。重点的に推進する「林業のコスト低減」、「原木が高値で取引される環境整備」、「林業就業者の確保」のための令和6年度の主な施策を紹介します。

R5補正+R6当初

林業のコスト低減

◆原木生産の低コスト化

① 林内路網整備事業	176,000 千円
② 林道事業（林業専用道分のみ）	815,185 千円
③ 循環型林業に向けた森林経営の収益力向上対策事業	88,979 千円

◆再造林の低コスト化

① 造林事業（新植・保育）	686,540 千円
② 新植支援事業	72,000 千円
③ 林業種苗供給力強化事業	5,000 千円

原木が高値で取引される環境整備

◆製材用原木の需要拡大と安定供給

① 木材流通拡大対策事業	65,666 千円
② 製材力強化事業	103,926 千円

◆高品質・高付加価値木材製品の出荷拡大

① 県産木材利用促進事業	92,401 千円
--------------	-----------

林業就業者の確保

◆新規林業就業者の確保・林業就業者の定着強化

① 意欲と能力のある林業経営者育成・就業者確保総合対策事業	138,885 千円
② 高校生等に向けた林業就業講座事業（水と緑の森づくり事業）	24,111 千円
③ 林業就業促進資金	52,600 千円

総合対策

◆林業・木材産業循環成長対策（森林・林業の一体的な支援）	1,360,000 千円
◆国際競争力・木材供給基盤強化対策【R5 補正】	309,385 千円
◆新たな森林管理システム推進事業（市町村実施体制支援）	12,000 千円
◆森林整備地域活動支援交付金（森林経営計画作成、境界明確化を支援）	47,801 千円
◆水と緑の森づくり事業（荒廃森林再生、県民参加の森づくり）【再掲】	217,751 千円

上記のほか、林野公共関係予算なども計上

総額	【R06 当初】	（対前年度 97.34%）	11,055,721 千円
	【R05 補正+R06 当初】	（対前年度 94.28%）	11,459,545 千円

## 治山事業について

島根県 農林水産部 森林整備課  
森林基盤整備・防災対策室  
治山係

### 1. 治山事業の概要

治山事業は、森林の維持造成を通じて山地災害から県民の生命財産を保全し、また水資源の涵養、生活環境の保全・形成等を図ることを目的として推進しています。

### 2. 令和5年度事業の概要

令和5年度は、目的の達成のため以下の事業の推進を図りました。

#### 令和5年度 治山事業実績

(単位：千円)

事業区分	箇所数	本工事費等
【国庫】		
補助治山事業	41	777,720
治山事業（農山漁村地域整備交付金）	15	247,444
補助治山事業（強靱化補正分）	31	1,032,000
【県単】		
自然災害防止事業	2	13,900
治山施設施行地管理事業（通常分）	6	20,000
治山施設施行地管理事業（浚渫分）	8	77,102
治山施設長寿命化事業	1	6,000
【災害】		
治山施設災害復旧事業（国庫）	2	91,048
災害関連緊急治山事業（国庫）	1	123,201
自然災害防止事業（県単）	12	272,500
治山施設施行地管理事業（県単）（通常分）	10	248,500
治山施設施行地管理事業（県単）（浚渫分）	13	143,000
林地崩壊防止事業（県単）（県負担分のみ）	9	22,541
計	151	3,074,956

#### ◆災害関連緊急治山事業

（雲南市三刀屋町乙加宮地内 御崎谷地区）



【谷止工による人家の保全（溪間対策）】

#### ◆災害関連緊急治山事業

（隠岐郡隠岐の島町五箇地内 北方地区）



【山腹工による人家及び道路の保全】

### 3. 令和6年度事業の概要

令和6年度の治山事業は、台風、梅雨等による集中豪雨等に起因した災害から県民の生命・財産を保全するとともに、水源涵養、生活環境の保全・形成等を図るため、コスト縮減を図りつつ、緊急度の高い箇所から計画的に事業を推進します。

特に、次の項目について重点的に取り組みます。

- ①国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」令和5年度補正予算を活用した集中的な施設整備
- ②施設整備と一体的に行う保安林指定目的達成のための森林整備
- ③個別施設計画（「長寿命化計画」）に基づく施設点検
- ④島根県木材利用率先計画に基づいた県内産木材の利用促進

#### 令和6年度 治山事業実施計画（島根県当初予算）

（単位：千円）

事業区分	本工事費等	対前年比（当初比）
<b>【国庫】</b>		
補助治山事業	697,578	
山地治山総合対策	697,578	
復旧治山	328,905	
地すべり防止	60,000	
緊急予防治山	93,000	
防災林造成（海岸等）	70,420	
保安林整備	95,300	
保安林総合改良	5,000	
保育	90,300	
流域保全総合治山	49,953	
治山事業（農山漁村地域整備交付金）	297,900	
予防治山	38,444	
林地荒廃防止	259,456	
国庫計	995,478	97.1%（強靱化除く）
<b>【県単】</b>		
自然災害防止	25,000	
治山施設長寿命化	7,000	
治山施設施行地管理事業（通常分）	47,000	
治山施設施行地管理事業（浚渫分）	20,774	
治山事業調査設計	15,521	
県単計	115,295	87.8%
合計	1,110,773	96.1%（強靱化除く）

### 4. ソフト対策について

災害の未然防止・復旧対策などのハード事業と併せて、以下のソフト対策に取り組み、総合的な土砂災害対策を図ります。

- ①山地災害危険地区の情報提供（県ホームページ）
- ②山地災害防止キャンペーンの実施による啓発活動（5月20日～6月30日）、治山施設の点検活動
- ③山地防災ヘルパーや地域住民による危険地区・施設点検、防災講習会への支援（治山アドプト制度）
- ④農林水産部・土木部と連携し、模型を利用した出前講座、チラシを使った広報活動など防災知識の普及・啓発活動

## 林道事業について

島根県 農林水産部 森林整備課  
森林基盤整備・防災対策室  
林道係

### 1. 林内路網整備の取組

令和2年4月に島根県の農林水産業の目標、取り組むべき重点推進事項を示した「島根県農林水産基本計画」を策定し、林道事業は、林業分野6項目のうち「原木生産の低コスト化」の取組のなかで、林業専用道等の整備を進めることとしています。



林道開設事業（県営）足尾線



林道開設事業（県営）足尾線 利用状況

### 2. 令和5年度事業の概要

森林環境保全整備事業や農山漁村地域整備交付金等の国庫事業を中心に実施しました。

#### 令和5年度林道事業実績

（単位：千円）

事業区分	事業費	路線数等
森林環境保全整備事業（県営）	382,322	7路線（うち林専道5）
〃（団体営）	203,900	10路線（うち改良10）
道整備推進交付金事業（県営）	380,000	5路線（うち林専道3）
農山漁村地域整備交付金事業（県営）	924,000	8路線（うち林専道4）
〃（団体営）	227,260	8路線（うち林専道4）
県単独事業（県営）	58,505	4路線（うち改良2）
計	2,175,987	

※実績は、令和4年度補正予算、令和6年度への繰越を含む

### 3. 令和6年度事業の概要

#### (1) 基本方針

- ・島根県農林水産基本計画に基づき、林内路網（林道、林業専用道）の整備を推進します。
- ・原木生産の低コスト化を図るため、県営及び市町村営林業専用道の開設を促進します。
- ・事業コストの縮減に努めます。また、長期化している路線については、地元の意向を確認した上で、終点や線形の見直しを行います。
- ・開設効果の早期発現のため、重点的な予算配分により事業を実施します。
- ・工事現場において、県内産木材を積極的に利用します。

(2) 令和6年度事業計画

前年度に引き続き、森林環境保全整備事業や農山漁村地域整備交付金等の国庫事業を活用して整備を進めます。また、原木生産の低コスト化に資する林業専用道の新規3路線（団体営3路線）に着手します。

令和5年度林道事業計画

(単位：千円)

事業区分	事業費	路線数等
森林環境保全整備事業（県営）	207,100	7路線（うち林専道4）
〃（団体営）	121,600	10路線（うち改良10）
道整備推進交付金事業（県営）	345,920	5路線（うち林専道3）
農山漁村地域整備交付金事業（県営）	816,400	7路線（うち林専道4）
〃（団体営）	356,700	11路線（うち林専道7）
県単独事業（県営）	81,000	7路線（うち改良4）
計	1,928,720	

4. 林道施設災害復旧事業

令和5年の林道施設災害は、6月下旬から7月上旬にかけての豪雨災害により県西部中心に、合計23路線87箇所、約1億2千万円の被害を受けました。現在復旧工事を進めており、引き続き早期の復旧を目指します。

(単位：箇所 千円)

年災	区分	全体計画	3年度	進捗率	4年度	進捗率	5年度	進捗率	6年度	進捗率
3年災	箇所数	257	150	58%	229	89%	254	99%	3	100%
	事業費	1,680,599	992,629		486,359		184,508		17,103	
4年災	箇所数	1					1	100%		
	事業費	22,959					22,959			
5年災	箇所数	10							10	100%
	事業費	122,550							122,550	



令和5年災 石浦野坂線（浜田市）被災状況



令和5年災 澄水山線（松江市）被災状況

## 安来市における林業DX推進事業について

安来市 農林水産部 農林振興課

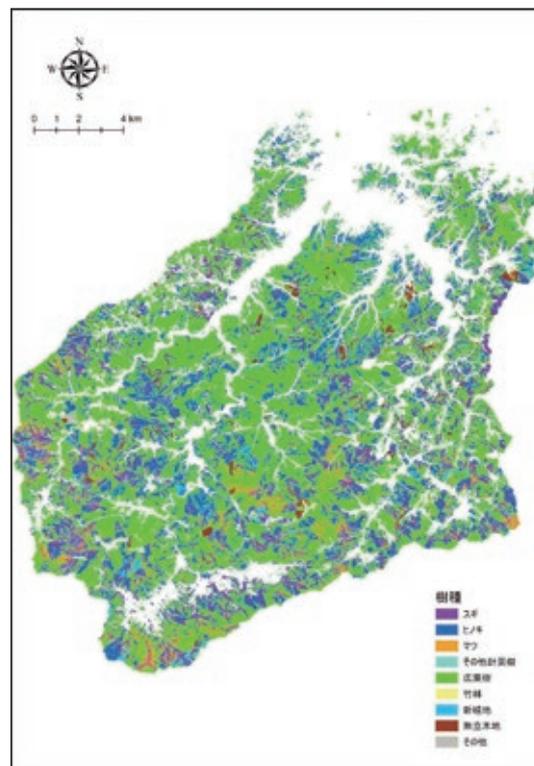
安来市の総面積は 420.93km<sup>2</sup>で、市域の 70%以上を森林が占め、南部は中国山地に連なる豊かな緑に覆われており、そこを源流として中海に注ぐ飯梨川・伯太川全流域が市域に含まれ、上流域には豊かな森林と県東部の水瓶としての機能も果たす布部ダム・山佐ダムがあります。

安来市では、この豊かな水源を育む森林の地形と森林資源の現況をより正確に把握して、林業の省力化、集約化に役立てるため、令和5年度に「林業DX推進事業」として内閣府による「デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）」を活用し、およそ1億円をかけて、航空レーザ計測による市内全域の森林地形解析と森林資源解析を行い、森林の詳細地形及び森林資源に関するデジタルデータを収集するとともに、その成果を活用して、林分の特性に応じた森林ゾーニング図の作成を行いました。

- ・レーザ計測範囲 411.04km<sup>2</sup>（安来市の市域から中海の一部を除いた範囲）
- ・森林地形解析 299.17km<sup>2</sup>（森林地域）※微地形表現図は 411.04km<sup>2</sup>
- ・森林資源解析 299.17km<sup>2</sup>（森林地域）
- ・森林ゾーニング図 294.02km<sup>2</sup>（国有林を除いた森林地域）

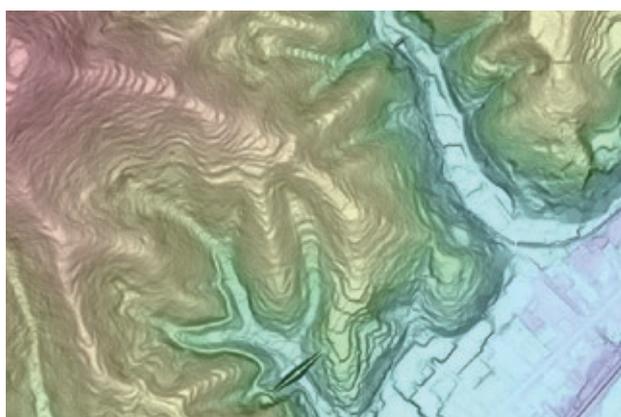
本事業では、市、森林組合、東部農林水産振興センター及び林業公社と、島根大学生物資源科学部教員で構成する「安来市林業DX推進協議会」を設置して、協議会における意見を踏まえながら進めました。

今後は、航空レーザ計測・解析の成果より作成した林相区分図や微地形詳細図、既存路網図、森林資源データなどについて林業事業者との共有化を図り、森林管理・調査労務の軽減、原木生産計画の高度化、森林経営計画等の立案作業を省力化して原木生産の低コスト化の推進を図っていく予定です。



航空レーザ計測成果による林相区分図

これらにより林業のデジタル化を推進することで、林業の生産性向上と、伐採・再造林に係るトータルコスト低減を実現し、森林所有者の収益性改善とともに、着実な再造林の実施に繋がっていきたいと考えています。



航空レーザ計測で解析した地形データ



計測・解析データの利活用に関する技術研修会

## 中間土場（たたらばストックヤード）を活用した 原木流通の合理化、有利販売に向けた取り組み

飯石森林組合

令和3年度に、雲南市によって「雲南吉田木材流通拠点施設」が整備されました。

飯石森林組合はこの施設の一部を借り受け、令和4年9月に、「飯石森林組合 吉田木材流通センター」を設置し、素材の有利販売に向けて原木の集積・仕分け・出荷に取り組んでいます。

### 「吉田木材流通センター」施設概要

所在地	：雲南市吉田町吉田 4378 番地 10		
敷地面積	：組合借用面積 6,670㎡（全体敷地面積 14,700㎡）		
設備	：30t トラックスケール	1 台	
	：グラップル機 (0.45㎡級)	2 台	
	：グラップル機 (0.25㎡級)	1 台	
	：タイヤドーザー	1 台	
配置職員数	：3 名		
年間取扱量	：8,000㎡（出荷ベース）		

県内では合板工場や木質バイオマス発電所が複数箇所稼働しており、B・C材の需要はありますが、下級材や低質材の利用が中心で比較的価格が低い状況にあります。

原木増産が叫ばれる中で、比較的価格が高いA材を扱う県内製材加工工場は小規模のうえ年々減少しており、その原木消費量は原木増産に対応できていないのが実情です。

ストックヤードを活用したきめ細かな仕分けや流通の合理化によって原木の有利販売を進め、その収益を森林所有者へ還元していくためには、B・C材に比べて价格的に有利なA材（ただし並材）の県内での需要構造構築が望まれます。

雲南吉田木材流通拠点（たたらばストックヤード）全景



# 公共事業による林業専用道整備の推進について

島根県森林整備課

## 1. はじめに

林業の生産性向上には、路網と高性能林業機械等を組み合わせた効率的な作業システムの構築が不可欠です。路網のうち「林業専用道」は、木材を市場に低コストで輸送するための新しい林道として平成24年度に新設され13年が経過します。この間県内では、公共事業による林業専用道の積極的な整備拡大を図り、現在では各地で整備を進めていますが、改めて林業専用道整備の概要、今後の県内での展開などを紹介します。

## 2. 林業専用道整備の概要

林業専用道とは、主に林業施業に利用し、10トン積トラック等の走行を考慮した道です。主な構造の特徴として、「幅員3.0m（林道規程自動車道2級）」「砂利道」「波型線形による構造物抑制」など、走行車両に配慮しつつ低コストで開設できる道です。

整備は県、市町村が実施主体となる公共事業と主に林業事業者が実施主体となる非公共事業（規格相当林業専用道）の2つのパターンがあります。本県の公共事業による林業専用道は、利用区域200ha以上を県営、200ha未満を団体営として分担し整備を進めています。

## 3. 現在の取組状況

林業専用道の新設直後は、道に対する関係者の理解が進まず、県内での公共事業による整備は低調な状況が続いていました。このことから県としては平成30年度から令和4年度までを「集中推進期間」とし、まずは県営林業専用道の整備量拡大に取り組んできました。この間、市町村にも取組が広がり、6年度現在では公共事業として19路線まで整備規模は拡大しています。

	平成29年度	令和6年度
県 営	1路線	12路線
団 体 営	2路線	7路線
合 計	3路線	19路線

公共事業による林業専用道整備路線数



## 4. 林業専用道整備の課題と今後の展開

上記のとおり、県内での公共事業による整備規模は拡大しましたが、延長の長い県営路線は完成まで相当な期間を要し、当面完了を見込むことができません。また、林業事業者は出来るだけ即効性のある林業専用道を各生産現場に早く整備し、活用したい考えがありますが、自ら実施する非公共事業による林業専用道は実施事務の負担や後の維持管理に不安があり、前向きに取り組むことが難しい状況にあります。

このことから、今後は「比較的短く、短期間で整備できる行政主導的林業専用道」の整備規模を拡大していくことに主眼を置き整備を進めていく必要があります。このためには団体営による公共林業専用道の整備規模を拡大する必要があると考えています。現在、林業専用道の整備を行っていない市町村におかれましては、森林環境譲与税の満額交付を機に、ぜひ団体営事業での整備をご検討いただきますようお願いいたします。

### 団体営で林業専用道を整備するメリット

- ① 森林整備の促進
- ② 林業事業者の負担軽減
- ③ 公共事業による経済効果
- ④ 自治体インフラの充実
- ⑤ 森林環境譲与税の有効活用



## 「しまね GREEN & WOOD フェア 2024」を開催

令和6年2月10日（土）、松江市のくにびきメッセに於いて、島根県森林組合連合会、（一社）島根県木材協会、（一社）島根県森林協会、島根県種苗協同組合及び島根県の主催により「しまね GREEN & WOOD フェア 2024」を開催しました。

このイベントは、島根県の森林・林業・木材産業について、県民の皆様の理解を深めていただくことを目的に開催しました。当日ステージでは、緑の少年団の発表やミス日本みどりの大使ライブ、また、各ブースでは水と緑の森づくり税、森林環境譲与税活用の取組紹介、県産木製製品の展示等、森林・林業・木材産業に関する様々な情報発信やPRを行いました。

島根県森林協会のブースでは、森林の持つ多面的機能と治山事業の役割について分かり易く解説する「森林機能・治山施設実演模型」を展示し、多くの来場者の方に森林や治山施設の大切さを体験して頂きました。



丸山知事 主催者あいさつ



山地防災ヘルパーによる解説



防風林の効果を模型で体験



模型による土石流の再現

## 令和5年度林野関係事業意見交換会を開催

令和6年2月2日東京都都市センターホテルにおいて、島根県の林業関係5団体（島根県森林組合連合会、島根県木材協会、島根県林業公社、水源林造林協議会、島根県森林協会）主催による「令和5年度島根県林野関係事業意見交換会」を開催しました。

この意見交換会は本県の林野事業の積極的かつ円滑な推進を図ることを目的に、毎年開催しており、今回林野庁、森林研究・整備機構森林整備センター、島根県、関係団体など、関係者総勢約50名の出席の下で開催しました。

まず、林野庁から「令和6年度予算の概要及び令和5年度補正予算の概要」、「森林経営管理制度・森林化環境譲与税の取組状況」及び「林業労働安全の取組」について説明を受け、続いて各団体から、取り組み事例の紹介を行い、林野庁各課からそれぞれ懇切丁寧な回答、提案等をいただきました。

その後の自由な意見交換の場では、出席した3町長から、地域の林業の課題について発言があり、これに対して林野庁からは、それぞれの施策についての考え方や対応についての説明などがあり、活発な意見交換会となりました。

さらに後半の部には、島根県選出国會議員4名、青山長官をはじめ林野庁幹部の皆さん、森林研究・整備機構森林整備センター幹部の皆さんを迎え、島根の森林・林業・木材産業の活性化対策などについて、熱い議論が交わされました。



## 令和6年度市町村担当課一覧表

(令和6年4月1日現在)

市町村名	担当課	担当	TEL	FAX
松江市	農林基盤整備課	治山・林道・森林整備	0852-55-5233	0852-55-5246
浜田市	農林振興課	治山・林道・森林整備	0855-25-9512	0855-23-4040
出雲市	農林基盤課	林道	0853-21-6859	0853-21-6592
	森林政策課	治山・森林整備	0853-21-6389	0853-21-6592
益田市	農林水産課	治山・林道・森林整備	0856-31-0675	0856-24-0452
大田市	農林水産課	治山・林道	0854-83-8103	0854-82-9731
	森づくり推進課	森林整備	0854-83-8178	0854-82-9731
安来市	農林振興課	森林整備	0854-23-3338	0854-23-3382
	農林整備課	治山・林道	0854-23-3349	0854-23-3382
江津市	農林水産課	治山・林道・森林整備	0855-52-7957	0855-52-1365
雲南市	農地整備課	治山・林道	0854-40-1068	0854-40-1069
	林業振興課	森林整備・林道	0854-40-1056	0854-40-1059
奥出雲町	建設課	治山・林道	0854-52-2675	0854-52-2377
	環境政策課	林道・森林整備	0854-54-2513	0854-54-0052
飯南町	建設課	治山・林道	0854-76-3942	0854-76-2221
	産業振興課	森林整備	0854-76-2214	0854-76-3950
川本町	地域整備課	治山・林道	0855-72-0637	0855-72-1136
	産業振興課	森林整備	0855-72-0636	0588-72-1136
美郷町	建設課	治山・林道	0855-75-1216	0855-75-0182
	美郷バレー課	森林整備	0855-75-1636	0855-75-1218
邑南町	建設課	治山・林道	0855-95-1120	0855-95-0171
	産業支援課	森林整備	0855-95-1116	0855-95-0171
津和野町	建設課	治山・林道	0856-74-0081	0856-74-0064
	農林課	森林整備	0856-72-0653	0856-72-0067
吉賀町	建設水道課	治山・林道	0856-79-2212	0856-79-2480
	産業課	森林整備	0856-79-2213	0856-79-2344
海士町	里山里海循環特命担当	治山・林道・森林整備	08514-2-1827	08514-2-0208
西ノ島町	環境整備課	治山・林道	08514-6-1748	08514-6-0186
	産業振興課	森林整備	08514-6-1220	08514-6-0683
知夫村	地域振興課	治山・林道・森林整備	08514-8-2211	08514-8-2093
隠岐の島町	農林水産課	治山・林道・森林整備	08512-2-8563	08512-2-2460

## 令和6年度 島根県森林・林業関係組織表

(令和6年4月1日現在)

所 属	部	室・課・係等	TEL.
農 林 水 産 部		農林水産総務課 FAX(0852)22-5967	団体検査室 (0852)22-5747
		農山漁村振興課 FAX(0852)22-6043	鳥獣対策室 (0852)22-5160
		林業課 FAX(0852)26-2144	経営企画係 水と緑の森づくり係 公有林係 森林組合・担い手育成係 林業普及スタッフ 木材振興室 緑化センター管理スタッフ (0852)22-5170 22-5166 22-5161 22-5159 22-5153 22-6749 66-3005
		森林整備課 FAX(0852)22-6549	森林計画係 森林保全係 森林環境保全スタッフ 造林係 森林育成係 森林基盤整備・防災対策室治山係 森林基盤整備・防災対策室林道係 森林基盤整備・防災対策室長寿命化推進スタッフ (0852)22-5178 22-5169 22-6541 22-5165 22-5177 22-5172 22-5171 22-6551
		東部農林水産振興センター FAX(0852)32-5690	総務企画部 林 業 部 調査計画スタッフ 林業振興課 森林保全課 松江地域林業普及課 (0852)32-5682 32-5664 32-5666 32-5667
		雲南事務所 FAX(0854)42-9650	林 業 部 林業普及第一課 林業普及第二課 (0854)42-9563 42-9560
		出雲事務所 FAX(0853)30-5589	林 業 部 林業普及第一課 林業普及第二課 (0853)30-5578 30-5579
		西部農林水産振興センター FAX(0855)29-5591	総務企画部 林 業 部 調査計画スタッフ 林業振興課 森林保全課 浜田地域林業普及課 (0855)29-5589 29-5604 29-5585 29-5613
		県央事務所 FAX(0855)72-9504	林 業 部 林業普及第一課 林業普及第二課 (0855)72-9567 72-9568
		益田事務所 FAX(0856)31-9608	林 業 部 林業普及第一課 林業普及第二課 (0856)31-9584 31-9572

# 島根県森林・林業関係組織表

所 属		部	室・課・係等	TEL.
総 務 部	隠岐支庁農林水産局 FAX(08512)2-9657	総務企画部	調査計画スタッフ	(08512)2-9658
		林 業 部	林業振興・普及第一課	2-9647
			林業振興・普及第二課	2-9647
			島前担当	(08514)7-9103
土 木 部	技術管理課 FAX(0852)25-6329 松江県土整備事務所 FAX(0852)32-5669 雲南県土整備事務所 FAX(0854)42-9661 出雲県土整備事務所 FAX(0853)30-5606 県央県土整備事務所 FAX(0855)72-9592 浜田県土整備事務所 FAX(0855)29-5623 益田県土整備事務所 FAX(0856)31-9609		農林設計基準係	(0852)22-5942
		農林工務部	治山・林道課	(0852)32-5657
		農林工務部	治山・林道課	(0854)42-9567
		農林工務部	治山・林道課	(0853)30-5583
		農林工務部	治山・林道課	(0855)72-9572
		農林工務部	治山・林道第一課	(0855)29-5610
			治山・林道第二課	29-5612
農林工務部	治山・林道課	(0856)31-9594		
総 務 部	隠岐支庁県土整備局 FAX(08512)2-9760	農林工務部	治山・林道課	(08512)2-9655
地域振興部	中山間地域研究センター FAX(0854)76-3758	企画情報部	企画振興スタッフ	(0854)76-3809
		農林技術部	きのこ・特用林産科	76-3815
			鳥獣対策科	76-3818
			森林保護育成科	76-3820
			木材利用科	76-3825
			県有林管理スタッフ	76-2302
農林水産部	農林大学校 FAX(0854)76-2103	林業教育部	教育スタッフ 林業科	(0854)76-2154
環境生活部	自然環境課 FAX(0852)26-2142		自然公園整備係 自然保護係	(0852)22-6433 22-5347
商工労働部	大阪事務所 FAX(06)6364-3854		しまね産品振興スタッフ	(06)6364-3605



治山と林道 2024 No.130

発行 令和6年5月  
編集 一般社団法人島根県森林協会  
島根県松江市母衣町55番地  
電話(0852)21-2669 FAX(0852)21-2231  
<https://shinrin-shimane.jp/>  
E-mail:kyoukai@shinrin-shimane.jp  
印刷 千鳥印刷株式会社